

平成23年度(社)長崎県サッカー協会 事業計画

活動目標	活動方針	活動の重点	1 主 な	2 主な取組実現のための具体的方策	
(社)長崎県サッカー協会は、サッカー競技の普及・発展とともに長崎県におけるスポーツ文化の醸成並びに県民の心身の健全な発達に寄与するため、県民に愛され、愛される存在として、サッカーが活力の源となることを活動の目標とする	1 サッカーファミリーの拡大と組織の充実をめざして、JFA(PHQ)の目標具現化のための方策を重点実施する また、良好な主催事業の企画・運営が、サッカーファミリーだけでなく多くの県民に対してサッカーの魅力を広げる場となり登録数の拡大を目指す	1 各種別・専門委員会が取り組む重点課題への支援	1 1種委員会から女子委員会、専門委員会の具体的取り組み記載		
		2 各種別・専門委員会並びに郡・市協会が企画する登録拡大施策への支援	1 各種・専門委員会の企画 2 郡・市協会で行う企画提案		
	2 国体 平成26年「長崎がんばらば国体」の開催で優勝と円滑な運営を目指す	1 平成26年「長崎がんばらば国体」優勝を目指す選手の育成・強化並びに審判の育成・強化	1 技術委員長、3種別監督を中心とした計画的強化策の立案・実施 2 選手の発掘 3 2級審判員の育成		
	2 平成26年「長崎がんばらば国体」成功に向けた組織の充実	1 国体委員会による運営組織、運営計画等の作成 2 開催地視察による中心スタッフの育成			
	3 育成・強化 第2・3・4種・女子・キッズ委員会連携によるユース年代の人間教育を含めた選手育成を目指す	1 第2・3・4種・女子・キッズ委員会連携によるユース年代の人間教育を含めた選手育成 2 リーグ戦文化の定着を目指したカレンダーの作成 3 選手・指導者・サポーターやサッカー関係者のマナーの向上	1 技術委員会の組織的活動の充実(指導者・選手の育成、強化) 2 3種指導者の重点育成 1 種別間に配慮したカレンダー作成 1 フェアプレー精神に溢れた行動やリスクベクトルある行動の推奨 2 指導者・サポーターのベンチ・応援マナーの向上		
	4 サッカー環境の充実	1 フットボールセンターの島原市開設	1 県フットボールセンター設置に向けた関係機関との協議・調整・支援		① 2011年度末迄のフットボールセンター竣工 ② 指定管理者の検討
	2 V・ファーレン長崎への支援	1 V・ファーレン長崎への事業支援	① 観客確保の支援 ・地元ホームゲームでのスタジアム観戦奨励とPR活動の推進 ・地元ホームゲームでの登録者年2回観戦運動展開 ② 後援会加入拡大の協力 ③ 共催事業の拡大		
	5 事務局機能の向上	1 社団法人(公益・一般)への移行 2 事務局機能の質の向上 3 事務局員の資質の向上	1 事務局機能の組織的充実(法人としての機能充実) 2 社団法人(公益・一般)への移行に向けた協議		① 事業計画・予算案作成のためのヒアリング実施 ② ヒアリング精査による協会事業充実のための事業見直し ③ 平成20年度改正基準の会計基準の適用 ④ 財務管理手法の構築と委員会に対する指導 ① 新公益法人移行検討委員会(仮称)の立ち上げ ② 社団法人(公益・一般)認可取得推進計画作成 ③ 定款(案)の作成
	6 スポーツ文化の醸成	1 社会的貢献活動	1 エコフラッグムーブメント活動の推進 2 フットボールデーの開催 3 事業委員会の立ち上げ		① 主催事業でのエコフラッグ掲示及びエコプレーの推進 ② 環境問題への意識向上運動の展開 ③ ホームページへの活動紹介 ① 全県的なイベントとするため県下市町協会との連携をより密にし巡回開催とする ① 現在の事業をより幅広く展開し、収益性のある事業展開を図る ② 大会スポンサー増の計画・実現

規律・フェアプレー委員会

審判委員会

技術・ユース育成委員会

1 主な取組	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策
1 1種委員会から女子委員会、専門委員会の具体的な取り組み記載			
1 各種・専門委員会の企画			1 技術委員会 ロードマップの作成および実行
2 都・市協会で行う企画提案			
1 技術委員長、3種別監督を中心とした計画的強化策の立案・実施			1 3種トレセン大会に向けてのチーム強化とスタッフの強化
2 選手の発掘			1 トレセンスタッフによる大会視察 2 トレセン活動の質の向上 3 積極的な県外遠征
3 2級審判員の育成		長崎県トレセンCの充実、2級審判有資格者の強化(各種研修会を企画) 3級インストラクターの養成 1級・2級審判員の育成強化、3級審判員の養成(ウーマンズレフェリー教室)	
1 国体委員会による運営組織、運営計画等の作成			
2 開催地視察による中心スタッフの育成		大会の視察により他県での運営の状況把握 ・審判運営係と本部運営係の連携方法 ・本大会における研修要領の確認	
1 技術委員会の組織的活動の充実 (指導者・選手の育成、強化)		ユース審判員の育成	1 指導者養成の充実(2・3種・女子に対するC級・D級ライセンス講習会の開催) 2 トレセンスタッフ研修会(年間3回) 3 ナショナルトレセンコーチ招聘
2 3種指導者の重点育成			1 3種向け指導者講習会の実施(長崎地区・県央地区・県北地区・島原地区) 2 3種トレセン大会時の選手向けレクチャー
1 種別間に配慮したカレンダー作成			1 ユース育成委員会におけるスケジュール調整 2 種別を超えたグラウンド使用およびユース審判の積極的活動
1 フェアプレー精神に溢れた行動やリスペクトある行動の推奨	① 種別規律・フェアプレー委員を通じたフェアプレー、応援マナーの啓発。	グリーンカードの積極的活用 フェアプレーコンテストへの協力	1 プレイヤーズファーストキャンペーン 2 各種大会におけるフェアプレーコンテストの実施
2 指導者・サポーターのベンチ・応援マナーの向上			1 4種委員会大会時のキッズゾーンの設置 2 保護者向けハンドブックの展開

スポーツ医学委員会

第1種大学委員会

第2種委員会

1 主な取組	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策
1 1種委員会から女子委員会、専門委員会の具体的な取り組み記載	1) 専門別医師、トレーナーによる講演と実技講習の実施 2) 競技会に対するメディカルスタッフの派遣 3) 各年齢層におけるメディカルチェック 4) 講習会・研修会へのメディカルスタッフの出席、受講	九州大学リーグへの参入 春の総理大臣杯予選に多くのチームのエントリー要請	
1 各種・専門委員会の企画			
2 都・市協会で行う企画提案			
1 技術委員長、3種別監督を中心とした計画的強化策の立案・実施		成年チームの練習会のサポート	①U-18リーグへの国体チームの参加
2 選手の発掘			
3 2級審判員の育成			①3級審判への呼びかけ
1 国体委員会による運営組織、運営計画等の作成			
2 開催地視察による中心スタッフの育成			①記録係(ゴールノート用)の研修
1 技術委員会の組織的活動の充実 (指導者・選手の育成、強化)			①U-18リーグの実施 ②2種チーム指導者のC・D級コーチの全員取得(各地区によるアナウンス)
2 3種指導者の重点育成			
1 種別間に配慮したカレンダー作成			
1 フェアプレー精神に溢れた行動やリスペクトある行動の推奨			
2 指導者・サポーターのベンチ・応援マナーの向上			

第3種委員会

第4種委員会

女子委員会

1 主な取組	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策
1 1種委員会から女子委員会、専門委員会の具体的な取り組み記載	1 3種委員会におけるU-13リーグへの参加拡大(地域による合同チームの取り扱い緩和) 2 PHQ M4にかかる地域協会主催事業への支援 3 PHQ M8にかかるU-15リーグの組織充実 4 宅島建設杯 長崎県ジュニア・ユースサッカー選手権大会における登録選手の拡大(20人を25人) 5 女子審判員育成にかかる大会参加への拡大 6 技術委員会における地域別講習会	1 生活圏内(各ブロック(県北、県央、長崎、島原)、都市)でのリーグの醸成【4種委員会】 2 キッズ年代への取り組むための組織強化【4種委員会・キッズ委員会】 3 キッズ年代への様々な(フェスティバル、教室の開催)アプローチ【4種委員会・キッズ委員会】	1 県女子サッカーリーグの充実 2 U-15地域対抗戦の開催(長崎・諫早・大村・佐世保・平戸・島原) 3 3・4種委員会との連携(男子と活動している生徒を把握する) 4 広報活動の充実 ①ホームページの更新 ②小・中学校へのPR活動(女子委員会のHP紹介・近隣のサッカーチームの紹介) 5 各大会の男女同時開催(決勝戦等)の実施
1 各種・専門委員会の企画			
2 郡・市協会でを行う企画提案	1 PHQ M4にかかる事業		
1 技術委員長、3種別監督を中心とした計画的強化策の立案・実施	1 2種委員会との連携強化(U-15大会への参加等)		1 国体へ向けたU-12~U-15の育成
2 選手の発掘	1 各カテゴリー毎のトレセン大会の充実 2 地域協会との連携強化	1 県トレセンの定期的な開催【4種委員会】 2 郡市トレセンとの連携強化【4種委員会】	1 U-12・U-15活動の充実(県・九州・全国) 2 U-15地域対抗戦(各地区に中学年代の女子が活動できる場をつくる)
3 2級審判員の育成	1 各種大会における審判員の研修参加 2 女子審判員の積極的な大会への参加促進		
1 国体委員会による運営組織、運営計画等の作成			
2 開催地視察による中心スタッフの育成			
1 技術委員会の組織的活動の充実 (指導者・選手の育成、強化)	1 2種、4種との連携強化(トレセン大会などへの参加促進)	1 トレセンスタッフ(県・郡市)の研修会の定期的開催【4種委員会】 2 技術委員会の組織強化【4種委員会】	1 U-12県トレセン年6回実施 九州トレセンへの参加 2 U-15県トレセン年6回実施 九州トレセンへの参加 3 U-18県トレセン年2回実施 九州トレセンへの参加
2 3種指導者の重点育成	1 JFAの指導を基本とした、長崎県独自の指導方針の確立 2 食育指導の強化	1 C級・D級・キッズリーダー講習会の開催【技術委員会】	1 県内の指導者講習会への参加 2 九州女子指導者講習会への参加
1 種別間に配慮したカレンダー作成	1 地域行事を考慮したカレンダーの作成	1 郡市協会との調整【4種委員会】	
1 フェアプレー精神に溢れた行動やリスペクトある行動の推奨	1 身なりや挨拶の指導強化 2 ルールの遵守指導強化		
2 指導者・サポーターのベンチ・応援マナーの向上	1 指導者の審判員への発言指導 2 指導者から保護者等への大会規定及び注意事項の指導強化 3 応援時のゴミ処理及び車両駐車における指導強化	1 県大会におけるフェアプレーコンテストの実施【4種委員会】	1 チーム代表者会の開催(周知徹底)

フットサル委員会

シニア委員会

国体委員会

1 主な取組	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策	2 主な取組実現のための具体的方策
1 1種委員会から女子委員会、専門委員会の具体的な取り組み記載	1 少年フットサルリーグを各郡市で開催する。(平成22年度より長崎市・佐世保市で開催) パーモントカップの参加チームの拡大。 ジュニアユース大会の拡大。 ファミリーフットサル大会年3回を各郡市で実施。(現在、長崎市と佐世保市のみ) フットサルクリニックの拡大。(特別支援児・大会クリニックを含む) 社会人フットサルリーグ、1部~3部の運営の充実と拡大、及び競技力の向上(九州リーグへの昇格) フットサル愛好者リーグを各郡市で実施する。 職場対抗フットサル大会の実施 サッカー協会登録以外のフットサル競技者、代表者への大会情報などのアナウンスの工夫。 女子委員会との連携および女子大会の充実。(女子リーグの設立と、選抜チームの強化) 社会人、選抜チームの充実と、九州大会の上位進出。		
1 各種・専門委員会の企画	1種委員会から女子委員会のフットサル担当者の設置依頼。	シニアにおけるO-50リーグの開催、各郡市から実行委員を選出して計画する。	
2 郡・市協会でを行う企画提案	各郡市協会のフットサル担当者の設置依頼		
1 技術委員長、3種別監督を中心とした計画的強化策の立案・実施	技術指導を増やす		
2 選手の発掘	トレセン制度を実施する		② 県競技力向上対策本部、県体育協会、市町、企業等との連携を図り、主に本県出身選手及びふるさと選手の確保に積極的に取り組む。
3 2級審判員の育成	3級審判員修得が現在、県リーガーが主になっているので、もっと3級4級資格修得回数を増やす		
1 国体委員会による運営組織、運営計画等の作成			
2 開催地視察による中心スタッフの育成	九州リーグなどで、もっと積極的な運営の参加(近県なども)		
1 技術委員会の組織的活動の充実 (指導者・選手の育成、強化)	底辺の拡大		
2 3種指導者の重点育成			
1 種別間に配慮したカレンダー作成	少年フットサルリーグの定着 サッカーリーグ、フットサルリーグの競合を避けるためのカレンダー作り。(男子女子共に)		
1 フェアプレー精神に溢れた行動やリスペクトある行動の推奨	リスペクト精神に意味のなげずけ		
2 指導者・サポーターのベンチ・応援マナーの向上	全ての関係者への理解を高めてもらうための活動	監督・選手のベンチマナーアップについて、チーム代表会議を開き伝達していく。	